

活動報告

団体名	ADRA JAPAN
活動名	人吉市及びその周辺地域における被災住民支援事業
活動期間	2021/01/01～2021/03/31
活動の成果	<p>コンテナハウスを仮公民館としたことで町内の住民にはより身近なものとして受け入れられた。また、市報配付の手伝いをしたり、町内会の会議開催を受け入れたりするなど、町内会とのやり取りが生まれた。そうしたことを通じて、町内が現在どのような状態にあるかを実際に見ることができ、また、町内会長たちがそれぞれの町内の今後を案じていることを知るキッカケともなった。上薩摩瀬町の町内会長はさまざまな機会を通じて、仮公民館が設置され地域カフェとしても解放されているので気軽に立ち寄って欲しいと、上薩摩瀬町内だけでなく周辺町内会の住民にも伝えてくださった。商工会の関係者や近隣の小学校の先生方たちにも広く知られるようになった。毎日地域カフェを開いたことで、1月・2月は来訪者の数としては少なかったものの、仮公民館/地域カフェの存在は地域の住民に広く知られるようになった。緊急事態宣言が解除された後、3月に入ってから、近隣の住民や仮設住宅に入っている住民が相談に訪れるようになったり、住宅の相談事などが寄せられるようになった。今回の7月豪雨による洪水被害の規模と数は非常に大きかったにも関わらず、コロナ禍の影響で災害対応が長期化し、その過程で被災住民の困り事や相談事が表出しにくい状況となっている。4月に下旬からは再びコロナ感染の不安が強まっている。そうした住民の傾向はなかなか改善されないが、今後も住民に寄り添った活動を続ける計画である。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>大規模化、複合化、長期化する日本の災害支援において、ボラサポ助成金による災害支援活動の重要性はさらに大きいものとなっていくものと思われます。被災した地域の住民の生活に寄り添った支援を可能とするボラサポ助成金をさらに拡大し、活用していけるように、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>

(活動のようす)

